

DOKU-GAKU 掲示板

プロ野球史上初のセパ交流戦も始まり、
 楽しい毎日をご過ごしておりますが、
 新設球団楽天にはもう少しがんばってもらいたい。
 弱いチームが強いチームに勝つことができるのが野球というスポーツ。
 それでも140試合の長丁場では否が応でも実力が出てしまう。
 交流戦をきっかけに公式戦では一位だった中日が低迷、
 最下位の巨人、不調の西武が上昇気流。
 ふとしたことで運気は変わっていく。
 運気は変わっても実力の劣る楽天にはそれを掴むこともままならない。
 スポーツの世界の実力差ってのは如何ともしがたいのか。
 がんばれ楽天！
 元阪神の田尾監督、奮起期待しとります。

では、前号感想です。

TICA

○テレカコレクション

私の調べたところによると、『グリコリクエスト合戦』は今仁哲夫のDJで、『グリコ』は後に『福助』→『有楽町』と変わっていったとのこと。ってすぐに健ちゃんにメールしたのに、あたいたちにはあ挨拶なしさっ。

○17文字の抒情詩

イメージを作ってから次回のお題が『桜』とわかって悩んだけど、今回は桜の絵にしてしまいました。句とあわなくてごめんなさい。

○トマソン隊

リニア見学会に来てた芸能人の顔ぶれはまさしく『もしツア』じゃないの？ってことは、よく探せばうさおさんの好きな坂下千里子もいたかも。

リニアモーターカーってスネオや西武の松阪みたいな顔してて面白かった。

○ミスチルばがぼんど

『高ければ高いほうが登った時気持ちいいもんな』っていうフレーズは、前にも励まされたって中学生が新聞に投稿してたよね。

サッカーはあまりよくわからないけど大きなゲームは見る。見れば日本を応援する。でも終わったときのあのバカ騒ぎみてる、帰国してから強制労働が待っているなんて言われている相手チームが勝った方がよかったんじゃないかと思っちゃう。と、がみちゃんに言ったら睨まれた。。

○読書リスト

あれでも提出するまでには何回か推敲してるのに、活字になって改めて読み直すと、文章が意味不明な箇所があって反省。しようとしたらうさおさんの『蔵書ネットから概略を書き写す』ってのを讀んだ。ってことはだ！うさおさんのコメントは、また同じ本読んじやったとあってのだけちゃん！だから反省するのは今はまだやめておくことにした。

うさお

○心理学シリーズ

お年寄りに見せた手品の話が面白かったね。でも、福祉の原点でもあるように思えましたね。皆が皆呆けている訳ではなく、変なところで大人の顔が出てくる。そんな感じです。義父や叔母さんたちが介護されている処に行くと、大きな声で幼稚園児に言い聞かすように看護の方が対応していますが、本人たちは結構判っているらしく、あいつはだめだとか、善い奴だとか評価されていました。若い女性の看護の方に「〇〇さん、それってセクハラよっ！」って言われている老人は、確信犯の顔をしていました。

河口堰の写真とか、うさおは結構、別なところに興味を惹かれています。

○ビーズな毎日

ビーズしちゃおうっという二人。中毒です。以前掲載されていた由佳さんの写真から、結構、上背のある方とお見受けしていました、実身長（矢澤さんなら身の丈）をお聞きして吃驚。TICAさんはCaccoの身内だけあって結構高い。（写真ではうまく身長を隠していますが！）姪のグリコちゃんの中でも高く、170cm前後の3人が揃って歩いていると・・・すごいよ！という訳で、そんな二人のコーナーもいつしか11回。それに作品が次第にビーズっぽく無くなって、お洒落なアクセサリーになっていくのはどうしてでしょう。売れる作家として、お客さんを意識しているからなのでしょうか？

○好奇心漫遊記

住所の書き方から始まって、米国、中国でのカルチャーショックについて言及されている。観点が面白かった。矢澤さんは数学者であり、言語学、裏歴史、クラシック音楽の愛好家ではありますが、時たま筆が滑るのか、本人の地なのか、結構エッチなことをシラッと書きます。電車の中では絶対会いたくないおじさんです。よく二日酔いですし・・・（見てきたように言いますが）だから、アメリカうどん如きにカルチャーショックなど、受ける訳きやあ無いのです。

○十七文字の抒情詩

師匠、御免なさい。ずっと前に作ってあったんですけど、送るのが遅くて・・・まるで日出彦さんのようで兄弟みたいです。次回も季節はずれの句になりますけど、まあ、季語の観念がしっかりしていない、うさおのことですからご愛嬌ですね。ひとつ質問です。一番最後に初夏雑詠とありますが、雑俳とは言わないんですか？俳句も詠じる！どうも短歌をイメージしてしまいます。今度うさおもカタカナを入れた句を考えてみよーっと。

○ご近所トマソン隊みたいな



トマソン2号の大破とその原因を作ったスカイラインGT-R。何も言うことはありません。

○ミスチルばがぼんど

良くこんなシーンから自分の好きなものを選び出してくるね。喧騒の中でも喋りたい相手の言うことは聞き取ることの出来る能力のことをカクテルパーティ効果といいます。まるでそれのようです。逆に考えると、隠された絵を直ぐ見つけちゃうので、このような人にはサブリミナル効果などはまったく効かないと思います。

○観V&Cリスト

Cacco によく「かんばんいりすと」が来たよって言われるたんに、寒ブリ・リストの語感を思い浮かべてしまうのは何故だろう。「あんどシー」を省略されているからだろうが、美味しそうじゃあないか。しかし日出彦さんの観るスパンは広い。うさおはB級映画しか観ないので、「東京タワー」、「北の零年」は絶対に観ません。日出彦さんは出張は、B級かC級なのに、シネマはA級が好きなのね。

○テレカコレクション

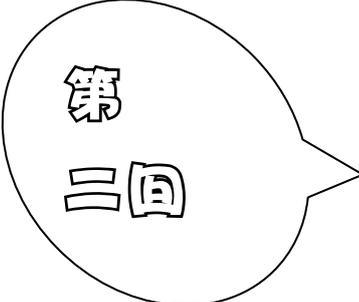
健ちゃんの持つテレカは無尽蔵だ。「僕の胃袋は宇宙だ！」ってTVがあったね。よく昔のラジオのことなんて覚えているね。うさおは記憶の絶つ人だから3歩、歩くと直ぐ忘れちゃうよ。このテレカ、後20年もすると歴史的価値が出てくるのかなあ。ほんの少し前まではテレカを持っていれば、ステイタスが高かったのに、今じゃあ持っている人を見かけるほうが少ないね。(うさおは持っているけど・・・)

○表紙は語る

絵を作るときは細部に拘るほうが良い絵が出来る。でも根気が要る。スキャンする、コピーする、レイヤを貼る、貼り付ける、消しゴムを使う、透明処理をする。1 歩間違うと、また最初からだ。メモリーをふんだんに積んだパソコンじゃないとめちゃくちゃ重い。Cacco が昼間の時間に何かこつこつやって、夜、とても上質な高価な紙に印刷したものを見せに来る。テストなんだから安い紙にきなさい、安い紙に。本当に……

○読書リスト

TICA さんの居直りが怖い。やはり、企業秘密は内緒にしておいたほうが良かったのか。手抜きが好きなおは極力抜けるところはどんどん抜いている。(間が抜けているのと髪が薄いだって！大きなお世話だ) 楡周平は好きな作家だけど、題名がみな似ているって言うか、「C の福音」だとか「続・C の福音」だとか「C の福音簡潔変」とか似た名前はやめて欲しい。図書館で選択するとき、20 ページくらい読まないで読んだかどうか判かりやしない。


 第三回

公開質問コーナー

TICAさんへ

Q TICAさんの読書リスト、コメント、コメコメントとっても面白いけど、なぜ☆の評価はないんですか？毎号気になってたんですが。

A いやだなあ、そんな難しい質問。。

う～ん、簡単に言えば、面白さの評価がよくわからないってことかなあ。

例えば宮部みゆきの小説を、まあまあかなと思って☆3つにしても、他の作家の「まあまあ」の☆3つとは違うわけです。

面白かったとか、サイアクとか、訳わかんないとか、人に薦めたいとか、時間つぶしにいいとか、それを自分なりに☆の数に当てはめて考えればいいのかもしいけど、

そすると、5段階じゃあとっても無理になって。。

感想で評価もわかるだろうと思ってるところもあるし。

まあ早い話、感想文で頭使うのが精一杯で評価まではいかないってことです。

健ちゃんなんて、絶対に☆5つはつけられないだって。

ヘンな人もいるもんです。

心理学シリーズもいよいよ第二章に突入。
タツノオトシゴさんからのお手紙を紹介します。

前略

先月号は気軽に書けたのですが、今月は〆切間近まで全く書けず悩んでいました。
どうもフロイトと相性が良くないからでしょうか。行きつ戻りつしています。
仕方が無いので写真を撮りながらストーリーを作り、崩れていく小屋や船をモチーフに二羽のハトを追いかけました。
ワードに写真を入れる方法の勉強をと思いますがサッパリです。
明日、夜、また大学院。論文テーマのしぼり込みで焦っています。

5月18日夜 タツノオトシゴ

タツオトさんの写真には
何かメッセージが込められてる気持ちがあります。

では、次回企画のお知らせです。

最近、周りでおべんきょしている話をよく聞きます。今回は、第二弾「私の学習」です。いまあなたはどんなお勉強をしていますか？教えてくださいね。

v o l . 1 5号の企画が第一回の「学習」でした。

あれからもう三年。

みなさんの学習の成果も気になりますね(*^_^*)

次号DOKU—GAKU発行は夏真っ盛り。

楽天は最下位から抜け出せているかな？

(まあ無理でしょう(^_^))

ではDG盛夏号をお楽しみに。

2005年5月25日発行
発行人 読書を楽しむ会
印刷・製本
c's 工房 &
M's factory